

平成29年11月16日

ロボット革命がはじまった
—そして人に優しい社会へ

2017国際ロボット展

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2017

11月29日（水）～12月2日（土）

産業用からサービス用まで最新のロボットが一堂に！

過去最大の612社が東京ビッグサイトに集結します。

（一社）日本ロボット工業会と日刊工業新聞社は、2017年11月29日（水）～12月2日（土）の4日間、東京ビッグサイトで『ロボット革命がはじまった—そして人に優しい社会へ』をテーマに、「2017国際ロボット展」を開催します。本展は、2年に一度開催する世界最大規模のロボットトレードショーとして、今回で22回目を迎えます。

「2017国際ロボット展」は、前回2015年を大きく上回り、612社・団体2,775小間（前回446社・団体1,882小間）の過去最大規模での開催となります。特に産業用ロボットメーカーによる大規模展示の他、ロボットに関連する要素技術、最新の介護・福祉ロボット、災害対応ロボット、生活支援ロボットが一堂に揃います。

また、最終日の12月2日（土）は、東8ホールを開放し、来場者も楽しめる様々な「ロボット体験企画」を行うなど、最先端の技術に触れる4日間となります。

シンポジウム・フォーラムでは、初日にロボット大手メーカー6社とユーザー2社による「iREX ロボットフォーラム 2017」を開催し、“働く現場を変える！ロボットとともに”をテーマに、ロボット活用の未来を探ります。その他、海外から著名なロボット開発者を招いて「NEDO ロボット・AI フォーラム 2017」「RRI 国際シンポジウム」を開催するなど、大型のフォーラムを連日開催します。

つきましては、リリースをご覧の上、ぜひ貴社媒体にて、「2017国際ロボット展」をご紹介いただくと幸いです。本展の入場料は、1人につき会期4日間通して1,000円です。

（※招待券持参者、公式Webサイト事前登録者、中学生以下は無料）

【お問い合わせ先】

『国際ロボット展』 広報事務局
（㈱フルハウス内）
受付時間：10:00～17:00（土・日・祝日休み）
TEL：03-3478-7237
E-mail：iRex2017-press@fullhouse.jp

【プレス登録について】

「2017国際ロボット展」公式Webサイトより、「プレス登録」を行っていただけます。必要事項をご登録の上、会期中は東2ホール入口近くのプレスルームに直接お越しください。

〇プレス登録はこちら→ <http://biz.nikkan.co.jp/eve/irex/press-entry.php>

開催概要

- ◆ 名 称： 2017 国際ロボット展 [INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2017 (iREX2017)]
- ◆ 開催趣旨： 国内外における産業用・サービス用ロボットおよび関連機器を一堂に集めて展示し、利用技術の向上と市場の開拓に貢献し、ロボットの市場創出と産業技術の振興に寄与する。
- ◆ テ ー マ： 「ロボット革命がはじまった ― そして人に優しい社会へ」
- ◆ 主 催： 一般社団法人 日本ロボット工業会、日刊工業新聞社
- ◆ 後 援： 経済産業省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省、総務省、文部科学省、日本商工会議所、新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)、日本貿易振興機構 (JETRO)、日本放送協会 (NHK) 〈順不同、法人格略〉
- ◆ 協 賛： 計測自動制御学会、情報通信ネットワーク産業協会、製造科学技術センター、全日本プラスチック製品工業連合会、テクノエイド協会、日本アミューズメントマシン協会、日本機械工業連合会、日本金属プレス工業協会、日本クリーン環境推進機構、日本建設機械工業会、日本建設機械施工協会、日本工作機械工業会、日本産業機械工業会、日本自動車工業会、日本自動車部品工業会、日本食品機械工業会、日本鍛圧機械工業会、日本鉄鋼協会、日本電気計測器工業会、日本電機工業会、日本電気制御機器工業会、日本塗装工業会、日本半導体製造装置協会、日本福祉用具供給協会、日本福祉用具・生活支援用具協会、日本物流システム機器協会、日本フルードパワー工業会、日本ベルト工業会、日本防錆技術協会、日本包装機械工業会、日本溶接協会、日本ロボット学会、マイクロマシンセンター、ロボット革命イニシアティブ協議会〈順不同、法人格略〉
- ◆ 会 期： 2017 年 (平成 29 年) 11 月 29 日 (水) ~ 12 月 2 日 (土)
- ◆ 会 場： 東京ビッグサイト 東 1、2、3、4、5、6 ホール
※12/2 (土) のみ東 8 ホールを使用
- ◆ 開催時間： 10 : 00 ~ 17 : 00
- ◆ 入 場 料： 1,000 円 ※事前登録者および招待券持参者、中学生以下は無料
- ◆ 同時開催展：
 - 会期：11 月 29 日 (水) ~ 12 月 2 日 (土)
 - 場所：東 3 ホール
 - 「2017 部品供給装置展」(主催：日本部品供給装置工業会、日刊工業新聞社)

 - 会期：11 月 29 日 (水) ~ 12 月 1 日 (金)
 - 場所：東 7・8 ホール
 - 「2017 洗淨総合展」
 - (主催：日本洗淨技能開発協会、日本産業洗淨協議会、日刊工業新聞社)
 - 「SAMPE JAPAN 先端材料技術展 2017」(主催：先端材料技術協会、日刊工業新聞社)
 - 「モノづくりマッチング Japan 2017」(主催：日刊工業新聞社)

開催規模

※11月15日現在

合計：612社・団体 2,775小間（前回2015年は446社・団体1,882小間）

※前回比166社 893小間の増加、過去最大規模での開催

【ゾーン別 小間数】

■産業用ロボットゾーン	2,012小間（前回1,328小間）	前回比684小間増
■サービスロボットゾーン	533小間（前回422小間）	前回比111小間増

【海外出展者数】

88社 252小間（※前回57社159小間） 前回比31社、93小間増

【出展国】14ヶ国

アメリカ、ドイツ、フランス、イタリア、スイス、ハンガリー、デンマーク、オーストリア、カナダ、スロバキア、イスラエル、中国、台湾、韓国

《見どころ》

① 過去最大規模の産業用ロボットゾーン

産業用ロボットは、これまでの自動車や電子部品業界での利用に加え、食品、医薬品等への導入が拡大しており、小型化と機能を特化したロボットや人との協働ロボットが次々と開発されています。今回、多くの出展社がブース内で、様々な用途に応じたロボットシステムや活用事例が紹介され、パートナー企業やシステムエンジニアとの合同展示も数多く予定されており、活発な交流と商談が期待できる展示会です。

② 災害対応から介護・福祉、農業、教育まで幅広いサービスロボットゾーン

NEDOブースを中心とした最新のロボットの実演の他、農林水産省ブースでは、農業ロボットの展示を行います。その他、都産技研が試作開発した、自立移動機能と認識機能と共に、多言語に対応したコミュニケーション機能を有した自立移動案内ロボットなど、幅広い分野のロボットが展示されます。また実際のドローンの実演などもご覧いただけます。

③ 国際色豊かなシンポジウム・フォーラムを連日開催

初日の「iREX ロボットフォーラム2017」をはじめ、海外から著名なロボットの開発者、技術者を招いてフォーラムを開催します。2日目の「NEDO ロボット・AIフォーラム2017」では、「Robots & AI for Happiness」をテーマに、ロボット・AIがもたらす未来社会の展望について講演します。その他、RRI国際フォーラム、AI・音声認識フォーラム、農業ロボットに関するフォーラム等、幅広い分野から第一人者を招いてシンポジウム・フォーラムを連日開催します。

注目の併催事業

■ iREX ロボットフォーラム 2017

日時：11月29日（水） 15：00～17：00

会場：会議棟7階 国際会議場 1,000名（無料）

主催：日本ロボット工業会、日刊工業新聞社

テーマ：「働く現場を変える！ロボットとともに」

内容：大手ロボットメーカーおよびユーザーより、人を支えるロボット、
ロボットの利活用についてパネルディスカッションを行います

パネリスト：

【ロボットメーカー】川崎重工業、ファナック、不二越、安川電機、ABB、KUKAの6社

【ユーザー】 トヨタ自動車、ホームロジスティクス（ニトリグループ会社）

【モデレーター】 ジャーナリスト 三神 万里子



【前回風景】

■ NEDO ロボット・AI フォーラム 2017

日時：11月29日（水）10：30～17：15

会場：東6ホール内メインステージ

主催：新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）

テーマ：『Robots & AI for Happiness』

内容：産学官の第一人者が、ロボット、AI技術の研究開発やビジネスの最新動向、
ロボット・AIがもたらす未来社会の展望について講演します。

主な講演者：

山崎 直子氏（宇宙飛行士、World Robot Summit 実行委員会諮問会議）

中村 翼 氏（CARTIVATOR） その他

■ RRI 国際シンポジウム ～Connected Industries～

日時：11月30日（木） 10：00～17：00

会場：会議棟7F 国際会議場 1,000名（無料）

主催：経済産業省、ロボット革命イニシアティブ協議会（RRI）

内容：

－ Part I（経済産業省パート：10～12時）

・日(Connected Industries)・独・中・米(IIC)の描く、製造業のこれからの姿

－ Part II (RRIパート：13～17時)

・独の自動車製造を変える Arena 2036

・製造業のこれからの姿 → 国際標準/産業セキュリティを討議します。

注目の併催企画

■ 2017 国際ロボット展テーマ展示

「ロボット革命がはじまったーそして人に優しい社会へ」

《見どころ》

本展のテーマに沿った人とロボットの共存による新しい社会が実感できる展示・実演を行います。
※近い未来のショッピングモールや、家庭でのシーンを表現します。

場所：東5ホール



■ RT 交流プラザ

《見どころ》

46の大学・機関が研究開発中のロボットを紹介し、実用化に向けて交流を図ります。

場所：東6ホール

※本事業は、オートレースの補助を受けて実施します。



■ 「第7回 ロボット大賞」合同展示

《見どころ》

「第7回 ロボット大賞」の受賞ロボットの展示・実演を行います。産業用からサービス用まで多分野で活躍する最新のロボットに触れることができます。

場所：東6ホール内

※本事業は、競輪の補助を受けて実施します。



■ ロボット体験企画

《見どころ》

ロボット工作教室、プログラミング教室など、子供から大人まで幅広く楽しめる企画を予定しています。

場所：東8ホール内

※12月2日(土)のみの体験企画です



《プレスルームについて》

会期中は、東2ホール入口(商談室-1)にプレスルームをご用意しております。皆様のご来場をお待ちしております。